



大和小だより ～令和5年 7月号～

学校教育目標：『自分の持っている力を発揮し、楽しく生活できる子』
～進んで学習する子・思いやりのある子・よく考えて行動する子・元気よく遊べる子～

大和市立大和小学校
〒242-0018 大和市深見西8丁目7-1
TEL(046)261-0795・FAX(046)264-7495

121年に向けて

6月25日は、大和小学校の創立記念日でした。明治36年(1903年)の創立以来、今年で、120周年となりました。最初の卒業生は、79人だったそうです。それから、大勢の方が大和小学校を巣立っていき、各方面で活躍をされ、今では、16,000を超える人数となりました。私たちは卒業生が築いてきた社会で、平和で安全な生活を送ることができています。



これまでの大和小学生が見上げてきた空は、どのようなものだったのでしょうか。友だちと交わっていた笑顔はどんな表情だったのでしょうか。休み時間に話す話題はどんなものだったのでしょうか。120年の間、日本社会は色々な状況にありましたが、いつの時代でも、子どもたちの笑顔は明るく、屈託のないもので、話す話題は楽しいものであったと信じています。

120年の子どもたちの笑顔は、その時代の保護者の方々・地域のみなさまに支えていただけてきました。そして大和小学校は子どもたちの笑顔とともに、育ってきました。

121年目以降も、子どもたちの笑顔や笑い声が絶えることのないようにすること、見上げる空がいつまでも青く澄み切ったものにすることが、大和小学校の職員、大人全員の責務であると思っています。



7月の季節を表す72候という言葉のひとつとして、「鷹乃学習(たかすなわちわざをならう)」という言葉があります。7月17～21日頃の様子を表した言葉で、5～6月に産まれた鷹のひなが成長して、飛び方や獲物の捕らえ方を覚え、巣立つ準備をする頃だそうです。



普段の生活で、鷹を見かけることはほとんどなくなってしまいましたが、誕生した命は、一羽でも多く元気に巣立ってほしいと思います。(120年前の子どもたちには、鷹が飛んでいる姿は、身近なものであったかもしれません)

人間が巣立っていくためには、何年もの年月が必要ですが、子どもたちは、保護者の方や地域の方に見守られながら、一歩ずつ巣立ちに向かっています。今後とも教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

今月も、児童全員が笑顔いっぱい、楽しく過ごす学校づくりに努めてまいります。

大和小学校長